

やっぱり 自然の中で 子どもの心は育つ



～心理学から紐解く、
子どもの「折れない心」と「自己肯定感」～



「自然の中で過ごす時間は、子どもに良い影響を与える…」

それは誰もが分かっていることかもしれません。綺麗な空気を吸って、思いきり身体を動かし、友達と楽しく過ごす時間が健康に良いのは当然のこと。

しかし、子どもの「心の育ち」や「生きる力」に、自然がどれほど深い影響を与えているかを深掘りしてみませんか？

デジタルに囲まれる現代だからこそ、自然体験は子どものレジリエンス（折れない心）や自己肯定感を育む最高のサプリメントになることでしょう。

本講演会では、心理学の視点から、自然体験が子どもたちにどのような影響を与えるのかわかりやすくお話いたします。

「今日から家庭でできる小さなヒント」も見つかる内容です。

初めての方も、どうぞ肩の力を抜いてお気軽にご参加ください。

こんな方におすすめ

- ✓ 子育てのヒントを見つけたい
- ✓ 子どもの心の成長を支えたい
- ✓ 自己肯定感を育む関わり方を学びたい
- ✓ 自然体験の大切さを知りたい
- ✓ 教育・保育・支援の現場で活かしたい

講師紹介



一瀬 英史 先生

公認心理師・臨床心理士／Eustress株式会社 代表

元高校理科教諭・高校野球部監督。教員として生徒と向き合う中で臨床心理学を学び、現在は心理カウンセラーとして17年以上にわたり活動しています。

子ども・保護者・教職員への支援をはじめ、ストレスマネジメント、メンタルヘルス、自己理解、災害後の心のケアなど幅広い分野で講演・研修を実施。

これまで個人・集団カウンセリングは5,000時間以上。

東日本大震災後の心のサポート活動や、高校での認知行動療法を活用した教育実践にも携わるなど、教育と心理支援の両面から「その人らしく生きる力」を支え続けています。



日時

2026年
7月4日(土)
10:30～11:45



会場

オンライン
(Zoom)



対象

幼児・小学生・
中学生の保護者



定員

80名



参加費

無料



申込締切

2026年
7月1日(水)

申込

